

地 域 で 育 ち

地 域 に 貢 献 す る



北上川流域ものづくり
ネットワーク



令和2年度 活動状況報告

令和2年度は、新型コロナウイルスが世界的に猛威を振るい、当ネットワークの事業も計画変更等を余儀なくされる事態となりました。コロナ禍においても「地元のために」と当ネットワーク事業に格別の御支援、御協力いただきました会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

令和2年度は、3つの事業方針により事業を実施しました。

「社会情勢の変化に対応し、活躍できるものづくり人材の育成を支援します」

「いわての未来を担う人材育成を進めます」

「県北・沿岸地域と連携したものづくり産業の発展を目指します」

【主な事業の実績の推移】

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
【小中】工場見学等(回)	56	38	52	60	55	60	56	60	68	68	49
【高校】実技講習会(回)	91	60	27	28	44	47	34	44	38	37	21
【高校】出前授業等(回)	50	69	28	43	24	19	25	30	46	37	44
【企業】いわて塾塾生(名)	48	16	42	54	54	49	57	26	34	28	11



働くって何？を学ぶ 工場見学・出前授業

工場見学・出前授業の支援を、延べ43校（小学校25校、中学校18校）1団体、2,673名の生徒及び児童に対し、44回（うち工場見学33回、出前授業11回）実施しました。新型コロナの影響もあり、出前授業が昨年度の7回から増加しました。

今年度はコロナ禍を受け、「より地域企業を知る」ことを重視しました。その結果、工場見学・出前授業を実施した学校から「働いている方々の仕事に対する誇りや喜びを感じることができ、子どもたちにとって、貴重な体験となった。」「地元で働く意義を学べた。」と好評をいただいております。御協力をいただいた皆様に感謝申し上げます。

また、工場見学に伴うバス代等する補助金交付による支援も行っており、今年度は19校に対して交付しました。



於：和同産業(株)



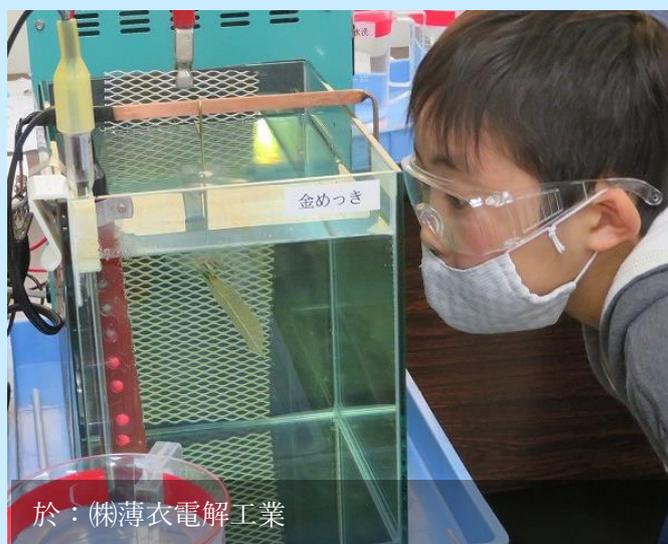
講師：(株)佐原 村上 浩幸 氏

小 中 学 校
対 象 事 業

みんなで行こう
知ろう楽しもう
ものづくり体験教室
i n 工場

長期休暇中の小学生を対象とした「ものづくり体験教室 in 工場」を、今年度は冬休みに(株)薄衣電解工業様と(株)アイオー精密様で実施しました

アンケート結果では、製作体験・工場見学ともに「楽しかった」と好評でした。参加者からは、「子どもが前のめりになって話を聞いていた。私自身も楽しかった。」「近所でしたが知らないことだらけだった。身近な企業を知ることができて良かった。」との声をいただきました。



於：(株)薄衣電解工業



◆キッズサイエンス 2020◆
於：県南技術研究センター



◆水工インテリア科展◆

興味をくすぐる 小中学生ものづくり 理解促進行事開催支援事業

団体会員及び学校会員による、小中学生のものづくりに対する興味関心を高める体験型行事の開催を支援しました。団体会員2件、学校会員2件の取組を支援し、延べ570名の小中学生が参加しました。

高校・短大等対象事業

経営者の話も伺える 工場見学・出前授業

工場見学・出前授業の支援を44回実施しました。

黒沢尻工業高校専攻科では、地域のものづくり企業経営者等を講師とした出前授業「地域産業論」を、4月から7月にかけて全21回実施しました。専攻科の学生は、講師から貴重なお話を頂き、熱心に学んでいる様子でした。また、一関工業高校で開講した「地域産業」講座の講師派遣も支援いたしました。



講師：(株)サトウ精機



於：三光化成(株)



講師：岩手製鉄(株) 代表取締役社長 佐藤 満義 氏

その努力を形にする 実技講習会等支援事業

技能検定試験や電気工事士の資格取得に向け、企業講師による実技講習会の支援を21回実施しました。講師の方々の熱心な指導により、受講者の合格報告が多数届けられています。

特に、黒沢尻工業高校の2年生及び3年生は、第一種電気工事士資格取得に向け、(株)横川目電業様による実技講習を受け、技能習得に励みました。その結果、2年生及び3年生合わせて40名が合格することができました(合格率97.6%)。



◆【電子機器組立3級】釜石商工高校◆
講師：(株)ワイ・デー・ケー東北工場



◆【第一種電気工事士】盛岡工業高校◆
講師：(株)興和電設



◆【第一種電気工事士】黒沢尻工業高校◆
講師：(株)横川目電業



◆【第一種電気工事士】黒沢尻工業高校◆
講師：(株)横川目電業

【県内工業高校の電気工事士合格者数】

	H18	H29	H30	R1	R2
第一種	20	103	88	60	集計中
第二種	196	224	276	182	
合計	216	327	364	242	

【県内工業高校の技能検定合格者数】

	H18	H29	H30	R1	R2
普通旋盤	43	120	109	84	集計中
NC旋盤		13	2	6	
フライス盤		7	1	9	
電子機器組立	13	99	111	91	
シーケンス制御		55	49	83	
機械保全		144	92	191	
電気保全		0	0	0	

プロの技能を伝承する 実技講習会等支援事業

教員等を対象に企業講師による実技講習会、講演会の支援を行いました。水沢工業高校では、「高校生ものづくりコンテスト 2020 東北大会 「木材加工部門」」に向けた講習会が行われ、練習材料の支援を行いました。

指導者研修 支援事業



◆ものづくりコンテストに向けた講習会◆
於：水沢工業高校



於：盛岡セイコー工業(株)

企業と先生をつなぐ 教員向け ミニ企業見 学会

地域企業に対する理解を深め、キャリア教育や進路指導等に役立てることを目的として、小中高等の教員を対象に「教員向けミニ企業見学会」を開催しました。

今年度は盛岡地区5社、奥州地区5社及び産技短水沢校への見学会を実施し、延べ81名の先生方等に御参加いただきました。参加された先生からは「現場の様子を伝える、企業と生徒をつなぐ教員の役割は大きいと感じた。」「地域の企業、学校について知ることが出来た有意義な研修会だった。」「本物の現場を体感することができ、進路教育に活用できると思った」との感想をいただきました。



於：鎌田段ボール工業(株)

【見学先一覧】

盛岡地区	(株)アイカムスラボ 盛岡セイコー工業(株) セルスペクト(株) 東北紙器(株) (株)やまびこ
奥州地区	インターワイヤード(株) 大井電気(株) 鎌田段ボール工業(株) (株)キンレイ (株)千田精密工業 産業技術短期大学校水沢校

会員企業対象事業

グループ勉強会 「生産性向上のための からくり改善勉強会」

「シンプル」「手作り」「ローコスト」なからくり改善を勉強することで、自社で抱える問題を創意工夫により改善し、生産性を向上することを目的に、勉強会を開催しました。今年度は、からくり理論を学ぶ「初級編」、自社の課題に取り組む「実践編」に分け、レベルに合わせて受講できるようにいたしました。昨年度に引き続き、講師をトヨタ自動車東日本(株)の佐藤好夫氏、世話人を(株)ミクニの大下隆之氏にお願いし、2人の御指導の下、初級編は9社12名、実践編は6社10名が自社の課題解決に向けて取り組みました。

初級編では、大下講師からからくりの基礎を学習したのち、グループワークでの模型製作や先進的な取組企業として和同産業(株)様を見学しました。参加者からは、「自職場への改善に活かしていきたい」、「他社の見学で大いに刺激を受けた」との感想を頂戴しました。

実践編では、先進的取組を行う企業を見学し、自職場への改善のヒントを得るとともに、グループ討議で自職場の改善計画を持ち寄り、参加者間で意見交換を行いました。参加者からは「ちょっとした仕組みを組み合わせることで、現場で役立つものが作れるということを感じることができた。現場での困りごとを見つけ、創意工夫により改善するという考えが身についた」との感想を頂戴しました。



◆からくり改善勉強会(実践編)◆
令和2年12月17日



◆からくり改善勉強会(実践編)◆
令和3年2月19日



◆からくり改善勉強会(実践編)◆
令和3年2月19日



◆ものづくりいわて塾 フォロー研修◆
於：三光化成(株)一関工場



◆ものづくりいわて塾 卒塾式◆
令和3年1月26日

ものづくりいわて塾

ものづくりいわて塾(第24期)は10月から1月まで計3回開催され、9社11名が卒塾しました。今期は新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を例年20名のところ10名程度に縮小するとともに、合同研修、宿泊研修及び先進企業見学会は実施しないこととしました。短い期間の中で、改善に取り組んでくださった塾生の皆さん、御協力いただきました和同産業(株)様、講師の(有)PSIコンサルティング堀内厚氏及び前(株)東北佐竹製作所TPM推進室長小石川紳氏に感謝申し上げます。

また、3月にはフォロー研修(先進的取組企業見学会)としてアイシン東北(株)様と三光化成(株)一関第二工場様を見学させていただきました。塾生の皆さんは熱心に質問されると共に、「改善のイメージが湧いてくる」との声も聞かれ、充実した研修となりました。

新規会員御紹介 (令和3年1月～3月)

一 関 ヒ ロ セ 電 機 (株) 様
奥州市少年少女発明クラブ様

3月3日付けで、一関ヒロセ電機(株)様に新たに御入会いただき、3月4日に総務課長 金今幸徳様に会員証をお渡ししました。

一関ヒロセ電機(株)様は、一関東台工業団地に立地し、東証一部上場のヒロセ電機(株)のグループ子会社として、多品種なコネクタ生産を「英知をつなぐ」をスローガンに付加価値の高いものづくりを行っています。

また、3月18日付けで、奥州市少年少女発明クラブ様に御入会をいただきました。

奥州市少年少女発明クラブ様は、子どもたちに創造性を発揮しうる学習の場を提供し、制作活動を通じ、豊かな人間形成を図ることを目的とする団体です。

御入会に感謝いたしますとともに、引き続き地域のものづくり人材育成のため、御支援をよろしく願いいたします。

これにより令和3年度は企業会員2社、団体会員1団体に御入会をいただきました。



◆会員証贈呈◆
於：一関ヒロセ電機(株)

